



温暖化とエネルギーで 変化する食住への危機！！

温暖化が止まらぬ現状！

次世代へ希望と夢を！

賢いエコライフのすすめ！

現在、原発と将来のエネルギー政策をめぐる熱い議論が闘わされています。一方で、「脱原発を進めれば火力発電が増えて、温暖化が進む」、「原発をやめれば、地域の雇用が失われる」など、脱原発に慎重な意見があります。他方、「福島を経験を考えれば、脱原発は当然」、「自然エネルギーを大幅に増やすなど、脱原発と温暖化対策は両立する」など、脱原発に積極的な意見もあります。

今回の講演では、これらの意見について実際はどうかを議論しつつ、この問題は結局私たちがどのような国のかたちを望むのかという、大きな転換点に行きついていることを見ていきたいと思います。 上村雄彦

うえむら たけひこ



講師:上村雄彦 横浜市立大学 教授

国際総合科学部国際総合科学科国際文化創造コース

カールトン大学大学院国際関係研究科修士課程修了。博士(学術、千葉大学)。カナダ国際教育局カナダ・日本関係担当官、国連食糧農業機関(FAO)住民参加・環境担当官、千葉大学大学院人文社会科学研究所、地球福祉研究センター准教授等を経て現職。

※ NHK教育テレビ「白熱教室JAPAN」に出演、日本の大学の対話型の授業を4回にわたって放映。

著書に、『世界の貧困問題をいかに解決できるか』(現代図書)、『世界から貧しさをなくす30の方法』

(合同出版)、『おカネで世界を変える30の方法』(合同出版)、ほか多数ある。

★日時:平成24年11月18日(日)

(開場12:45)開演13時～15時 懇親会15:15分～16:45分

★場所:川越市立中央図書館「視聴覚ホール」

川越市三久保町2-9 TEL(049)222-0559

会費無料

★定員:100名 申込順 ※終了後、講師を囲んで懇親会を予定しています。

★申込・問合せ先:裏面に記載しています

主催:かわごえ環境ネット・社会環境部会

協賛:ネットワーク『地球村』川越 (元ネットワーク“かけはし”川越)

